

## 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
この度、下記検査項目におきまして、検査内容の変更をご案内いたします。  
健康と医療の未来に貢献すべく、より良い検査サービスのご提供に努めてまいります。

謹白

### 記

■ 変更日 2024年7月1日（月）ご依頼分より

#### ■ 変更内容

項目コード	検査項目	変更内容	備考
4263 5	ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド (BNP)	採取容器	<ul style="list-style-type: none"><li>採血容器 C (EDTA-2NA) での採血をお願いいたします</li><li>血算容器 g (EDTA-2K) との重複依頼は避けてください</li><li>採取方法以外の変更はありません。</li></ul>

#### ■ 関連項目

BNPは、保存安定性が良好ではありません。保存安定性が良好、且つ、血清での測定が可能な NT-proBNPがございますのでご活用下さい

項目コード	検査項目	検体量	実施料	備考
E682 0	ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド 前駆体 N 端フラグメント (NT-proBNP)	血清 0.4 ml	136	<ul style="list-style-type: none"><li>一般的な生化学検体と同一の血清検体で測定可能です。</li></ul>

#### ■ その他

- 依頼連携をおこなっているご施設様に関しましては、7月より順次変更を行います。  
設定変更終了までは、EDTA-2NA容器に出力されたラベルシールを貼付ください。
- NT-proBNPに関するリーフレットを取り揃えております。ご興味がありましたらお問い合わせください。

# NT-proBNPは 血清検体でOK!

生化学項目と同一採血管だから採血量も少なく追加オーダーが可能。

心不全の診断・病態把握に有用なNT-proBNPは、専用採血を必要とせず血清による測定が可能です。  
また、検体の保存安定性が良好で、溶血の影響も受けず、血漿検体でも測定可能です。



## Na利尿ペプチドの検体安定性

